

2024年当社特許登録の具体発明例

①田植機：オートデフロック,強制4駆制御

旋回時にタイヤの空転を検知すると、オートデフロック機構が働きます。さらに強力な推進力が必要になった場合は、自動で強制4駆が作動します。
スタックを防止できるので、自動走行がスムーズに行えます。



②コンバイン：引起し着脱

中央の引起し装置を簡単に着脱できるようにすることで、搬送部の詰りを簡単に解消することができます。引起し装置の伝動部である上側と、分草部のステーに固定された下側を取り外すことで、搬送部の前面が開放されます。

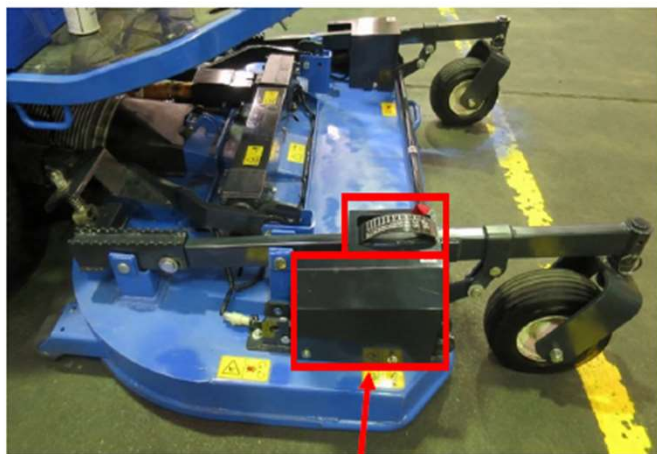
搬送部のワラを素早く取り除けるので、すぐに刈取作業に復帰できます。



③モアデッキ（SCMB60）：刈高さインジケータ

電動シリンダの伸縮によって刈高さを調整可能なモアデッキにおいて、リンクを介して電動シリンダの伸縮に連動するインジケータを設ける構成。

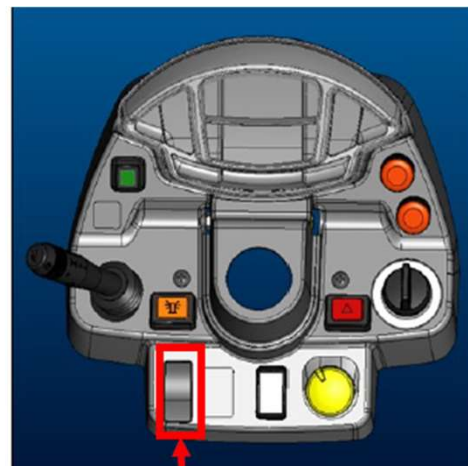
モアデッキの前方上面に表示されるため、運転者が車両に乗ったままインジケータ刈高さを視認しつつ、刈高さを調整することができます。



Cover for Hydraulic



height indicator



Cutting height adjustment switch

④人参収穫機（VHC114）：クレーン仕様

吊り下げた作物収容袋を搬送コンベアで下降させることで載置台の外側に載置できる構成。収穫した人参が入ったバッグの荷下ろし時間を短縮することができます。



⑤乗用管理機（JKZ23）の高精度な防除作業

アキュムレータを装備することで、走行時の衝撃を吸収し、ブームの揺れを抑えて高精度な作業を実現。アキュムレータは運転座席を囲むキャビンの前方であって視認可能に設けられているため、アキュムレータの故障をいち早く発見でき、メンテナンスも容易。

高精度な防除作業

ロングブームを自動で水平に制御

GV・GVC型

ほ場の凹凸で機体が傾いてもブーム先端の揺れを最小限に抑える水平制御を装備しています。

Z型

アキュムレータ装備のZ型は、走行時の衝撃を更に吸収できるため、よりブームの揺れを抑えた、高精度作業を実現します。

